

弊社「人事アシスタント」製品の新年号対応について

2019/4/8 株式会社ピクト
人事アシスタントヘルプデスク

日頃より、弊社「人事アシスタント」製品をご利用いただき誠にありがとうございます。

2019年5月1日からの改元への弊社「人事アシスタント」製品の対応状況をお知らせします。

「人事アシスタント」はマイクロソフト社が Microsoft Windows 向けに販売している、データベース管理システムのソフトウェア Microsoft Access 上で動作するシステムとなっており、和暦—西暦変換や元号表記は、Microsoft Access の機能を使用しております。よって、ご使用の Windows、Microsoft Office 製品に対するマイクロソフト社提供のアップデートにより「人事アシスタント」は自動的に新年号に対応されます。

※状況に変更がございましたら弊社 HP (<http://www.pictj.co.jp/jinji/>) にて随時お知らせいたします。

人事アシスタント製品側で対応していただく必要ございません。

Office 製品のアップデートにつきましては、基本的に自動アップデートとなっておりますが、詳細は日本マイクロソフト Office Support の「Office の更新プログラムをインストールする」をご参照ください。

ただし人事アシスタントを使用されているパソコンにインストールされている Access のバージョンによっては、新年号にて使用できない場合がございます。その場合は、以下の表の対応方法にて運用して頂くこととなります。

マイクロソフト公式情報では Windows7、Office 2010 (Access 2010) 以降が新年号の対応対象となっております。(参考情報) 日本マイクロソフト「2019年5月の新年号への変更に関する更新」(2019/04/02)

弊社人事アシスタント製品一覧と対応表

人事アシスタントバージョン		対象 Access のバージョン	Microsoft 社による新年号対応	対応方法
Ver3.0		より以前 Access 2003	×	西暦にて運用いただけますようお願い致します。 【設定方法】 「マスタメンテ」-「初期設定」画面の 初期設定 2 タブ <日付> 西暦を選択
	Ver3.5	Access 2007		
		Access 2010	○	Office Update により自動的に 新年号でお使いいただけます。
		Access 2013		
	Ver4.0	Access 2016		
		Access 2019		未評価

ご不明点ございましたら、「人事アシスタントヘルプデスク」 jassist-sp@pictj.co.jp までお問い合わせください。